NAGRA CLASSIC PHONO

創業1951年

NAGRA

Audio Technology Switzerland

Nagra CLASSIC PHONO & PSU

1887年、エミール・ベルリナーは、電気レコードプレーヤーの前身と言える蓄音機を発明しました。　その後、彼はシェラックのレコードで、音楽の録音を大量生産できるメディアを開発、1900年にはモントリオールに本社を設立しました。同年7月16日、エミール・ベルリナーは、蓄音機からの主人の声に耳を傾ける愛犬「ニッパー」を、会社の商標として登録しました。画家のフランシス・バロウがこの画像を作成し、70年以上使用されてきました。この商標が初めて登場したのは、モントリオールのレコード番号402フランク・バンタの「Hello My Baby」の裏面です。ベルリナーは、モントリオールの最初の1年間で2,000タイトルのレコードを作成し、　1901年には200万枚以上のレコードを販売しました。

120年前のエミール・ベルリナーは、今日のLPレコード再生システムやフォノステージ・アンプの品質レベルを想像だにしていなかったでしょう。　レコード盤という、彼の発明したリアルなサウンド・メディアによって、リスナーは音楽を純粋に、また感情的に深く聴くよろこびを味わえるようになりました。

フランス人デザイナー、フィリップ・シャンドンによる設計で、ノイズを徹底的に低く追い込む、彼の本領発揮となるフォノアンプとなりました。勿論、使用部品は信頼性と高品質、低ノイズという素晴らしいパーツを世界各国より集め、吟味した上で試聴を繰り返して採用。レコードによる再生音楽の質感を、ノイズ感を無くし、リスナーを音楽に没頭させるクラッシック・フォノは、ハイエンドオーディオ・システムのクオリティを高める存在となりました。

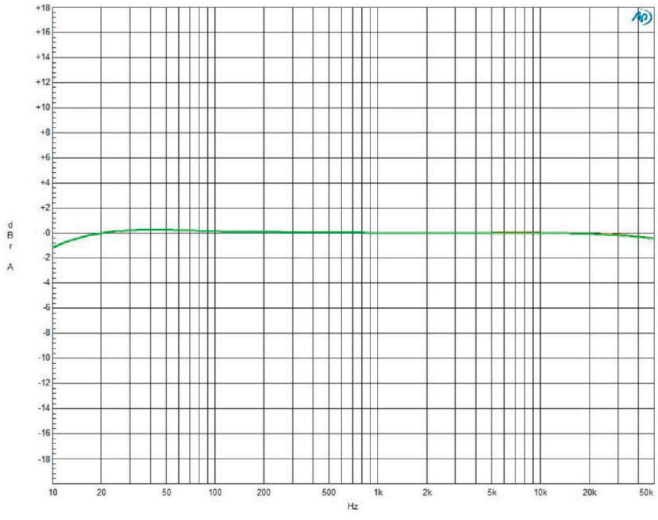
- 新世代のNagraカスタムメイド入力トランス。(HD PREAMPのコアに基づく)
- クラスAのフルチューブ。(合計4本の三極管使用)
- 入力は2系統付属。MC / MM(トランス付き)、MM(トランスなし)です。
- カートリッジのインピーダンス特性に最適化させるための調整可能でカスタマイズ可能な入力ボードを装填。(交換可能)
- フロントパネルスイッチによる、RIAA、TELDEC、COLUMBIAイクォライゼーションカーブの選択
- モノーラル・カートリッジ使用でも、眞の意味でのモノモード対応。
- フロントパネルのステレオ/モノラルセレクター装備。
- 調整可能なゲイン38～64 dB
- 新しい内蔵サイレント電源を装備。
- クラシックPSUを追加することで、電源のアップグレードが可能です。

音と印象

リスナーは音が出るなり、その密度と広がりに圧倒されることでしょう。 クラシック・フォノの内部をご覧になれば、純粋な高品位パーツに感銘を受けるでしょう。 リニアな位相応答によって、非常に忠実な立体的な3Dステレオイメージがリスナーの目の前に現れ、録音時の音と演奏情景をそのままお届けします。

クラシックフォノは細部の設定によって、カートリッジとレコードのフォノカーブを厳密に一致させることができます。楽器の音色が素直で心地良く印象的なトーナルバランス。設置後に数分間の批評的なリスニングと微調整を行ったあとでは、リスナーはレコード・コレクションからの新たなる音楽的体験と同時に、LPレコードの音楽演奏を今までにも増して、もっともっと楽しみたいという衝動に駆られることでしょう！

Frequency response of RIAA Curve



クラシックフォノは、新世代の十分な余力を持った、静粛内蔵電源によって自然で豊かな音質が保証されています。オプションとして、より強力な別電源、ナグラ　クラシック PSUを追加すれば演奏レベルをさらに極めることができます。 ナグラ PSUは、HD シリーズアンプ電源の技術を落とし込んだ外付けパワーサプライユニット(Power Supply Unit)で、HD シリーズと同等のスーパーキャップを多用したDCパワーサプライとして設計されています。クラシックフォノと組み合わせれば、リスナーは目の覚めるような音楽演奏の再生を可能にする多くの技術的進歩に驚かれるでしょう。

NAGRA CLASSIC PHONO

NAGRA

創業者、ステファン・クデルスキーの母国、ポーランドのことばで「録音する」あらわす「NAGRA」と名付けられた第一作目のレコーダーの成功により、1951年に誕生したナグラ。録音器として初めてアカデミー賞を受賞し、70年目の今日、スイス、ローザンヌの大企業に発展しました。ハイエンドオーディオは1999年、テープレコーダー、IV-Sをモチーフとしたプリアンプから始まりました。今日、HD，Classic という2つのラインのオーディオ機器によって、ナグラは押しも押されぬハイエンドメーカーへの成長を遂げました。LPの売上がCDを超えたという衝撃的なニュースに驚く間もなく、ナグラは素晴らしい音楽再現性を備えたフォノアンプ、クラシックフォノを発表しました。

SPECIFICATIONS

MC・ゲインスイッチLOW = 54dB
・ゲインスイッチHIGH = 64dB

MM・ゲインスイッチLOW = 38dB
・ゲインスイッチHIGH = 48dB

使用真空管・2x E88CC / 6922
・1x ECC81 / B739
・1x ECC83 / B759
ナグラのラボにおいて厳選された真空管を使用

周波数特性：	20Hz～50kHz(+0.6dB)RIAA,TELDEC (+/−0.2dB)Columbia LP 100Hz～50k Hz +/− 0.2 dB
S/M比：	82dB以上 (ダミーロード接続状態で測定)
入力インピーダンス：	付属またはカスタムオーダーのインピーダンスボードによる全高調波歪THD+N前項グラフの通り
クロストーク：	−75dB以上 (通常83 dB以上)
チャンネル間位相：	4° 以下(通常3.5° 以下)@20 kHz
出力レベル：	1V RMS (for 0dB)
内部パワーサプライ：	100−240V +/−10% 50/60Hz オプションでクラシックPSU(12.6V)使用可
最大消費電力：	35W
使用環境：	+15° ～ +35° C
重量：	5.4kg
外寸(W H D)：	254x310x76mm

TAIYO INTERNATIONAL,INC.

JASJ International Audio Society of JAPAN

株式会社 太陽インターナショナル
〒103-0027 中央区日本橋2-12-9 日本橋グレイス1F
http://www.taiyoinc.jp/